



株式会社一膳様

事業所向け給食弁当の製造・販売、福祉施設向け食事の提供、冷凍弁当販売、食堂運営事業等、幅広く事業展開。

地元石川の豊かな自然素材とおいしい水で、いつでも美味しいお弁当やお食事を提供しています。食べることにこだわり、意識を研ぎ澄まし、真心込めたお食事となるよう努めています。

導入事例 かんたんペパレス! (受け取り編)

受け取り請求書をすべて電子化!

負担ゼロで法対応し、本来業務に専念

グループ会社全体でDX化推進に注力する中で、電帳法対応をきっかけに、紙請求書の保管スペース削減や、書類探索の効率化を検討。「かんたんペパレス!」導入により、経理担当者に負担のない方法で、法対応と業務効率化を達成した事例をご紹介します。

取材協力

専務取締役

越田 聖代様

財務兼経理部 係長

堀口 徳博様

導入事例
完全版を見る



課題

- ・現場に負担をかけない電帳法対応
- ・請求書保管スペース圧迫の解消
- ・非効率な紙探索からの脱却

効果

- ・作業負担ゼロで法対応が可能に!
- ・保管スペース改善とセキュリティ強化
- ・データ検索で問い合わせ対応が迅速化

—検討のきっかけを教えてください—

グループ会社全体でDX化推進に注力する中、電帳法対応を機に請求書のペーパーレス化を検討。紙請求書の煩雑な管理方法を見直し、無理のない運用と低コストで手間なく、法対応とDX化を目指しました。

—どのような課題をお持ちでしたか?—

当社が受け取っていた電子請求書は10件程で、Excel 索引簿でも法対応可能でした。しかし、今後電子化が進むと電子保存の手間が増え苦労するのが目に見え、法対応にはシステム導入が必須でした。

法対応以外にも、課題を抱えていました。月300枚程の受取請求書を段ボールに入れて保管していますが、保管義務が最大10年あり、書庫は段ボールで満杯。グルー

プ会社4社でも同様の状況で、保管スペースが年々不足し不安が募っていました。

書庫に溢れかえった段ボールの中から、過去の請求書を探すのも一苦労でしたね。グループ会社の経理を兼務している社員は、離れた書庫まで車移動を要し、確認や問合せ回答に迅速に対応できない状況でした。



「システム導入するなら、紙請求書も電子化し管理方法を合わせよう」と考えましたが、人材確保や作業負担が課題となり、自社で対応するのは困難でした。

—採用の決め手を教えてください—

手間や負担が少なく、作業をすべてHCSさんにお任せできた点です。お客さまへの周知も不要で、簡単に導入できる点も魅力的でした。HCSさんの作業担当者とも直接お話しでき、手厚いサポートもありがたいです。

—効果はいかがですか?—

導入後、紙請求書を電子化し、すべての受取請求書を電子保存。請求書の支払処理後、紙請求書も電子請求書も、HCSさんに

送るだけで良くなりました。システムへのスキャン登録やデータ登録、法対応の検索項目入力作業などは全てHCSさんが代行してくれて、助かっています。当社の電子化による経理担当者の負担はゼロです。

電子保存した紙請求書は破棄を開始。段ボールで満杯だった書庫に空きができ、保管スペースが改善され満足しています。

いつでも、どこでも請求書を簡単に検索できるため、書庫に車移動する手間はなくなり時短効果と効率化を実感しています。

DX化を推進する中で、システム導入による負担増加を懸念していましたが、結果担当者の負担軽減と効率化も実現でき、今まで以上に業務に専念できる環境になり、導入して良かったと日々感じています。

—今後の取り組みや展望を教えてください—

法人向け給食弁当に関する発行請求書の電子化や、お弁当のWEB注文推進を進めたいと考えています。今後の更なるDX化に向けて、新しいことに積極的にチャレンジしていきたいですね。



www.ichizen.tv

セミナーのご案内

企業成長を支える情報共有の 新戦略

SFA・グループウェア紹介セミナー

効果的な
営業活動

顧客情報の
一元管理

営業プロセス
の可視化

迅速な
意思決定

部門間の
連携強化

お知らせ

「パソコン買い替え需要増加」で在庫が枯渇する前に...

パソコン購入は今がチャンス！

2025年は、10月にWindows10のサポートが終了。さらに、GIGAスクール構想で2020年に公立小中学校に導入された学習用端末が更新時期を迎え、**パソコンの買い替え需要が集中**するものと予想されます。パソコンが買いたくても手に入らなくなる前に、弊社営業までご相談ください。

営業活動の効率化と成果向上が期待できる「はず」のSFA（営業支援ツール）。そのSFA、貴社に合っていますか？

次に当てはまる企業さまは必見！

- ・SFAを導入したが、運用が定着しない
- ・操作が複雑で使いにくい
- ・データ入力する営業担当者の負担になっている

本セミナーでは、複数のSFAベンダー様にご登壇いただき、現場への定着を実現する営業支援の仕組みを横並びで紹介！**その場で比較検討**できるので、初めて導入を検討する企業様も自社にフィットするSFAが見つかるはず。**失敗しないSFA選びをご支援**します。皆様のご参加、お待ちしております。

福井会場

富山会場

金沢会場

12/11(水)

12/12(木)

12/12(木)

14:30～

10:00～

14:30～

セミナーの詳細を見る >



HCSのよこがお

S | ビジネス本部 すぎやま なつき
S | ビジネス部 **杉山 奈都希さん**

中です。今後も色々なことに挑戦し、自身のスキル向上に努めていきたいです。

Q. 業務内容を教えてください。

大手電力会社の低圧会員さま向けWebサービスの、画面デザイン刷新業務に携わっています。

開発業務の中で難しいコードを使う場面も多く苦戦しますが、上司や先輩のサポートのもと、より分かりやすく、使いやすいサービスをお客さまにご提

供できるよう、業務に励んでいます。

今年の10月末から、部署内で生成AIを活用した業務効率化プロジェクトが始まり、それに参画しています。AI業務は初挑戦で、基礎から勉強するため不安もありますが、新しい知識を習得できるのは楽しみです。今はAI知識向上のため、G検定の取得を目指して勉強

Q. 最近のMyニュースを教えてください。

関西のテーマパークに行きました。その日は空いていて、アトラクションを13個も楽しめました。大好きな絶叫マシンも10個乗り、とても楽しく、リフレッシュになりました。

来年はオーストラリア旅行を予定しているので、とても楽しみです！



編集後記

1年が過ぎるのは本当に早いものです。年末に向けた準備も本格化している頃かと思いますが、心のケアも忘れずに。忙しい時だからこそ、自分のペースを大切に、良い1年の締めくくりを迎えましょう。

さて、2024年は5年ぶりに開催された「第17回HCSソリューションフェア」や金沢新社屋の完成など、皆さまのご支援もあり、明るいニュースが飛び交う年となりました。来年も、皆さまの業務課題やお悩みに寄り添い、解決のご支援ができるよう努めてまいりますので、「全力パートナー」北陸コンピュータ・サービスをよろしく願いいたします！（うえずぎ）

皆さまのご意見をお聞かせください

より役立つ情報掲載のため、皆さまの「気になる」「知りたい」コト、掲載記事のご感想などをぜひお聞かせください。
『HCS NewsLetter ご意見箱』への投稿はこちら→



全力パートナー



北陸コンピュータ・サービス株式会社

NewsLetter 編集室

TEL : (076)495-9824 HP : https://www.hcs.co.jp/

※イラストの一部は macrovector/FreePik (FreePik.com) のリソースを使用してデザインしています。